心構えや対策伝える
学生就職アドバイザー

就職が内定した4年次生による「学生就職アドバイザー」が11月18日から神田・生田両キャンパスで活動を始める。就職活動への心構えや具体的な対策について後輩に伝える。

アドバイザーは月～金曜日、両キャンパスの就職課内で相談に応じる。

「何から手をつけたらいいか分からない」といった就活の入り口から、業界研究や企業の選び方、面接やエントリーシートへの対策、就職支援講座の情報など、経験に照らして3年次生に助言する。

SPI（適性検査）に苦労したという粥見奈由さん（法4）は早めの対策が必要と強調。そのうえで「エントリーシートを就職課でチェックしてもらったことで、自己理解が深まった。就活では周りと比べず、いろいろなチャレンジをしたほうがいい」と話す。

エンターテインメント業界に内定した原田大輝さん（法4）は「自分を見つめ直す時間を持って、何をやりたいか明確にしてから就活に臨んでほしい。周囲に流されず、自分で責任を持つことが大事」と後輩にアドバイスする。

学生就職アドバイザーへの相談は予約不要。日程やアドバイザーの情報は別表参照。

【神田キャンパス】

	学部	氏名	内定先業種
月	経済	横島　夏子	ホテル
	法	藤原　主早	鉄道
火	法	伊藤　菜々美	総合雑貨メーカー
	法	高須　翔兵	地方公務員（特別区）
水	法	小林　花帆	信用金庫
	法	福澤　毅宜	広告
木	法	浦野　陸	航空
	法	山田　智紀	飲料メーカー
金	法	粥見　奈由	リース
	法	原田　大輝	映画製作・配給

◆神田就職課【7号館2階】
・11/18(月)～12/20(金) 14:50～16:20
・ 2/ 3(月)～ 3/ 6(金) 15:00～17:00

【生田キャンパス】　※担当曜日は変更の場合あり

	学部	氏名	内定先業種
月	商	小川　佳奈子	信用保証機関
	人間科学	佐藤　広大	地方公務員
火	商	野澤　玲	インターネット広告
	人間科学	嶋田　直樹	交通機器メーカー
水	経済	荒井　実穂	物流
	経営	菅谷　佳穂	鞄メーカー・販売
木	経済	畠山　実穂	地方公務員
	経営	比企　大瑚	住宅設備機器
金	経済	坂田　悠	教育（IT）
	経営	吉永　隆二	輸送機器・機械工業

◆生田就職課【4号館3階】
・11/18(月)～12/20(金) 14:50～17:00　2月にも実施予定

3年次生の就活始まる

希望の就職をかなえるために、しっかりと準備を――。2021年3月卒業生を対象とした就職ガイダンスが10月から始まり、3年次生の就職活動がスタートした。

第1回は14日から5日間にわたって、学部ごとに実施された。就職課職員が採用スケジュールの早期化、インターンシップ参加者の増加といった近年の傾向を解説。就活に向けた心構えや今から始めておくべきことなどについて話した。参加学生には就職活動に役立つノウハウが満載された就職手帳が配布された。

今後も「学内OB・OG相談会」などさまざまな企画が行われる。各企画の詳細は「専修大学ポータル」「S-net」に掲載。就職課が提供する「専修大学就活アプリ」（iPhone、androidの両バージョンあり）でも確認できる。

就活に向けた準備を説明した第1回ガイダンス＝10月15日、神田キャンパス

知事メッセージ　三重県知事　鈴木　英敬

三重で働き幸せ体感しよう

今年7月、三重県は首都圏の大学では初めて、専修大学と就職支援協定を結びました。これを契機に、本県出身の学生の方々はもちろん、広く専修大学の皆さんに三重への関心を高めていただきたいと思います。

皆さんは、三重県のことをどれだけご存じでしょうか。実は三重県は、歴史・文化、観光、自然、産業など、どこから見てもきらりと輝く魅力であふれています。

悠久の歴史を紡ぐ「伊勢神宮」は日本人のこころのふるさと。11月22、23日には天皇、皇后両陛下が伊勢神宮をご参拝される「親謁の儀」が予定されています。海外からも熱い視線が届く「忍者」は伊賀が発祥の地。年間1550万人が訪れる「ナガシマリゾート」やF1日本グランプリが開催されるモータースポーツの聖地「鈴鹿サーキット」もあります。さらに、松阪牛や伊勢エビ、伊勢うどん、うなぎ、お餅、と挙げだしたら切りがないほどの食の宝庫です。

三重県には我が国のものづくり産業を牽引する国内外の優れた企業が立地しています。2009年から15年にかけての三重県の経済成長率は全国第2位。Society 5・0を先取りし、AIやデータを活用し売り上げを伸ばしている元気な企業も数多くあります。農林水産業も盛んで、スマート化の推進など若い皆さんにも興味を持ってもらえるような新たな動きも活発です。

このような三重で若い方々が働き暮らしていただくため、さまざまなプロジェクトを展開しています。特に住みやすさの面では、SDGsの視点も踏まえ、行政と民間が力を合わせて、働き方改革の推進やダイバーシティ社会の実現に向けた取り組み、さらには、医療・福祉、防災・減災に取り組んでいます。また、合計特殊出生率の伸び幅が全国1位となるなど、少子化対策や子育て支援において成果が表れています。

今後とも、三重県では、地域に暮らす人も訪れる人も日々幸せを感じることのできる「幸福実感日本一」を目指し、協創の取り組みを進めていきます。皆さんもぜひ、三重で幸せを体感してみてください。

【おしごと広場みえ】https://www.oshigoto-mie.jp/
【みえの企業まるわかりNAVI】http://www.oshigoto.pref.mie.lg.jp/kigyonavi/

就職課から

〈4年次生へ〉

就職活動継続中の皆さん、状況はいかがですか。11月19日（火）、20日（水）に、学内企業説明会inサテライトを開催します。専修大学生を採用したい、という企業約40社が集まります。

採用ご担当者から、企業について、また募集職種に関する話を詳しく聞くことのできる絶好のチャンスです。ぜひとも参加してください。悩むよりもまず行動です。

〈3年次生へ〉

先月の第1回就職ガイダンスを機に、就職活動の準備を進めていることと思います。毎年、履歴書・エントリーシートの作成に苦心している人が多いようです。今からできる対策は、就活基礎講座「人事が読みたくなる履歴書」や文章力養成講座への出席です。読み手に対して分かりやすい文章を書くのに役立つでしょう。

また、企業研究講座への参加もお勧めです。この時期は、できる限り多くの業界・企業の現状を知ることが重要です。日本経済を支えている企業の方の話を聞きに来てください。

デートDV予防啓発ワークショップ開催

恋人間の暴力（デートDV）について理解し予防しようと、デートDV予防啓発ワークショップが10月18日、生田キャンパスで行われた＝写真。川崎市と本学キャンパス・ハラスメント対策室（内藤光博室長）の共催。商学部・上田和勇教授（前室長）の「リスクマネジメント」の受講生約300人が参加した。

認定NPO法人エンパワメントかながわ（横浜市）のメンバーが講師を務めた。理事長の阿部真紀さんは、暴力のない社会の実現に向けて人権の大切さを説いた。ワークショップでは、彼氏から行動を制限される彼女というデートDVの事例をもとに、受講生は彼女・彼氏・周囲の友だちの気持ちについて考えた。

デートDVには▽身体的暴力▽精神的暴力▽行動の制限▽性的暴力▽経済的暴力――がある。阿部さんは「暴力の構造は、自分が強いと思いたい者が、弱いと思わせたい相手に『お前は駄目だ』というメッセージを送ること。受け取った側は自分を否定してしまう。断ち切るために、当事者以外の人が寄り添って気持ちを聴き、『あなたは悪くない』と伝えることが大事」と語った。

商学部2年次男性は「以前、周辺でデートDVがあったが、当事者にやめるよう、うまく伝えることができなかった。もし今度見聞きしたら、今回学んだことを生かして対応したい」と話した。

キャンパスライフ充実していますか？

Stop Campus Harassment! ハラスメントのないキャンパスへ

皆さんは学業や私生活、どんな大学生活を送っていますか？

4年間はあっという間に過ぎてしまいます。必要単位さえ修得できれば卒業できてしまいますが、こんな自由な時間は社会に出るとなかなかありません。自分と向き合える大切な時間を有効に使ってもらいたいものです。興味がある事に取り組んだり、学内外のイベントに参加したりするなど、さまざまな経験はきっとあなたの記憶に記録されますよ。

先日、私も本対策室で開催された『ワークショップ』に出席してきました。『DV』という言葉は耳にしますが、『デートDV』とはどんなものだろうと興味があったからです。

『デートDV』とは、結婚前の恋人間で起こる暴力のことを指すそうです。

暴力は、殴る、蹴るだけの事ではなく、誹謗中傷などの言葉による暴力や勝手にメール等をチェックして行動を監視したりする精神的暴力、性行為の強要などの性的暴力も含まれるそうです。皆さんには心当たりありませんか？

全国調査結果では、女性が19・1％、男性が10・6％、10人に1～2人は被害を受けている結果となっています。暴力が徐々にエスカレートするため、被害の認識がない場合もあるようです。

楽しいはずの大学生活がつらく悲しい思い出とならないためには、自分が嫌だと思う事は相手に強要せず、苦しんでいる事に気がついていない友人がいたら「大丈夫？」と声をかけ「寄り添う」優しさを！

一人で悩みを解決できなければ気軽に対策室へ相談に来てください。後期からは神田キャンパス9号館2階に週2回スタッフが常駐しています。

（キャンパス・ハラスメント対策室員・赤松　由香）